

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 大阪歯科大学 客員教授
末瀬 一彦 先生
2. 演題 CAD/CAM 冠下顎大臼歯への適用拡大の経緯と留意点
3. 日時 平成30年6月7日(木)17:00～18:00
4. 場所 ~~変更前:7号館(歯学科校舎棟)2階 第2講義室~~
変更後:7号館(歯学科校舎棟)1階 第1講義室
5. 抄録

2014年4月に先進医療 区分C2(新機能・新技術)によって「歯科用CAD/CAMシステムを用いたハイブリッドレジンによる歯冠補綴」が小臼歯に対して保険導入され、特定保険医療材料として「CAD/CAM 冠用ブロック」が適用材料として承認された。その後、2016年4月の保険改正では金属アレルギー患者に限って医療連携による文章の提供があれば大臼歯にも適用可能となった。そして「CAD/CAM 冠用切削加工用レジン材料」の規格基準が制定され、2017年12月には条件付ではあるが「下顎大臼歯部へのCAD/CAM 冠適用」が区分C2として期中導入された。このように急速に保険診療に「CAD/CAM 冠」の適用が拡大され、国民に対して安全、安心で信頼できる先進的な歯科医療を提供できるようになってきた。

連絡先:三浦 宏之(岡田 大蔵)(摂食機能保存学分野 内線5521)